

農業委員会委員候補者応募申込書

令和5年〇月〇〇日

宜野座村長 様

宜野座村農業委員会委員候補として下記のとおり応募します。

氏名	性別	生年月日(満年齢)	住所	職業
漢那 三郎 印	男	昭和39年10月20日(満58才)	宜野座村字〇〇××番地	農業
【連絡先】電話： 098 (968) 〇〇〇〇 携帯 090-〇〇〇〇-××××				
【経歴】 昭和62年4月～平成元年3月 地区青年会長、行政委員 平成3年5月～平成6年4月 宜野座村農業青年クラブ会長 平成7年9月～現在 認定農業者				
【農業経営の状況】(耕作面積、作目、農業従事日数、農業所得額等) 耕作面積： 1.5ha (所有地：0.5ha、借入地：1.0ha) 作目： 小菊 0.8ha、マンゴー 0.1ha、さとうきび 0.6ha 農業従事日数：250日、農業所得額 350万円				
【※法第8条第6項の該当】 ※農業委員会の所掌に属する事項に関する利害関係の有無			有 ・ 無	
【認定農業者等の該当】(③は、ア～キの該当するもの全てに〇印) ① 認定農業者(個人) ② 認定農業者である法人の業務執行役員又は重要な使用人(農場長等) ③ 認定農業者に準ずる者 ア. 認定農業者のOB(法人の場合は役員等) イ. 認定農業者の経営に参画する親族 ウ. 認定就農者(法人の場合は役員等) エ. 集落営農の役員 オ. 人・農地プランの中心的経営体(法人の場合は役員等) カ. 指導農業士・青年農業士・女性アドバイザー キ. 基本構想水準到達者(法人の場合は役員等)				
【応募の理由】 私は、これまで30年間農業に従事してまいりましたが、近年先輩農家の高齢化等により遊休地が多くなっているのが目の当たりにし、また、農地の違反転用や売買などが目立つようになっている。今回、農業委員会の改正があるとのことで、私のできるかぎり農地を守りたく今回応募した動機です。				
【農地利用最適化推進委員への応募の有無】			有(推薦地区名：松田地域) ・ 無	